

「銚子市における小・中学等の再編について」に寄せられた主な意見

平成20年12月
銚子市教育委員会

「銚子市における小・中学等の再編について」の地区別説明会や意見募集を実施したところ、市民の皆様から多数のご意見をいただきました。その結果と寄せられましたご意見を集約して、次のとおりお知らせします。

1 地区別説明会

	日時	会場	参加者
(1)	平成20年9月24日(水)	保健福祉センター	19人
(2)	平成20年9月25日(木)	市民センター	12人
(3)	平成20年9月26日(金)	第六中学校	29人
		合計	60人

(1) 保健福祉センターでの主な意見・質問等

- 区域外就学の申請状況を聞きたい。
- 将来的な区域外就学者の割合も勘案し、バランスがとれた学校再編はできないものか。
- 現状でも区域外就学者の割合が高いのに、将来推計を住民基本台帳上の人口から算出して再編計画を立てるのは危険ではないか。
- 小中一貫校とか同じ敷地に小学校と中学校を一緒にした学校というのはできないのか。そういう選択肢も入れるべきではないのか。
- 第1期が概ね5年以内とあるが、一番早い時期として平成何年ぐらいに再編するのか。
- 小学校は徒歩で2km、中学校は4kmとあるが、路線バスが廃止されている状況の中、スクールバスを運行する予定はあるのか。
- 東部地区の中学校再編は、一中、二中、三中の3校全体の生徒数で考えた方がよい。また、文化・スポーツ施設や通学の利便性を考えると、拠点校は三中にした方がよい。
- この説明会にはもっとたくさんの人が出席して当然だ。小さな子どもがいて出席できない人もいたと思う。学校の参観日やPTA総会などに教育委員会が出向いて意見を伺ってはどうか。子どもをもつ親が出席するのだから日時を配慮していただきたい。

(2) 市民センターでの主な意見・質問等

- 明神小では、片品村の小学生との交歓分宿を残してほしいという気持ちが強い。片品は村全体で取り組んでいるので、学校再編にあたっては片品村との話し合いが必要になる。
- 再編案のように統合すれば生徒数が平均化するかもしれない。一中の近くに住んでいる生徒は一中に通学すると思うが、その他は中央地区の中学校へ通学してしまうと思う。どのような生徒の流れが起こるかシミュレーションして考えていただきたい。
- 清水小を拠点校にするという案があるが、児童数を考えると明神小を拠点校にする方がよい。清水小は銚子電鉄の駅に近いが、車でのアクセスに課題がある。小中学校が協同して使える施設を建設し、空いたスペースをグラウンドにすれば、統合小学校と統合中学校が一カ所でできる可能性は高いのではないか。
- プールを校舎や体育館の上に載せるという考え方もある。清水小は、車でのアクセスや歩行者の安全性を考えると心配だ。

- 昨日の説明会にも参加したが、10名くらいしか来ていない。学校からのお知らせもなく、ただ回覧板に説明会があるというお知らせだけでは、それを見ている人は少ない。もう一度各地区での説明会をお願いしたい。三中は進入路が狭い、アクセスが不便、避難場所としても不向きということであるが、清水小もアクセスが悪く、大型の車が入れない。あの場所では、校舎の増築ができるか疑問に思う。三中も飯沼小もなくなってしまうが、その地区の避難場所をどう想定しているのか。
- スクールバスが運行できるならば、学校数を減らせる。小見川中は、旧小見川町で1校の中学校であった。銚子半島駅伝ではすごく強かったが、町で1校の中学校から選抜されてくるので当たり前だ。銚子は各中学校が少ない生徒の中から選手を選んでくるので、格段の差がついてしまう。学力も同じで、ある程度競争原理が働かないと学力向上は図れない。だから、ある程度の学校規模というのは絶対的に必要である。通学距離が長くなるというのであれば、そこに通える方法を検討して、解決できる可能性があるのではないかと。

(3) 第六中学校での主な意見・質問等

- 六中はJRの駅に近いが、周辺道路が狭く、雨天時の送迎では車がすれ違えないこともある。
- 椎柴地区から船木小まで徒歩で通うと、とても時間がかかる。犯罪や交通事故が増えている時代だから非常に危ない。船木小周辺は道路のアクセスが非常に悪い。道路整備やスクールゾーンの設定、交通標示等も考えていると思うが、トータル的に対策を進めていると考えてよいか。
児童数が減少しているのは分かるが、どうしても小学校を統合しなければならないという状況か。中学校の統合は仕方がないと思うが、小学生に長い距離を歩かせるのはどうか。
- 資料を全戸に配布したということだが、どのような形で配布したのか。全戸に配られているのに説明会に出席する人が少ない。周知活動が足りない。ここにいる人だけの意見を聴いて再編の検討を進めるのか。適正な学校配置の基準から私の地区は外れている。船木小までは確実に5kmはあり、それを子どもの足で歩けということか。統合ありきの前に地域事情を勘案してから検討に入るべきだ。子どもが少なくなり学ぶ環境が悪化するから、とりあえず近くの学校を統合してしまえというように感じられる。同様の説明会をやっていると思うが、その時の参加人数とどういう意見があったのかを教えてください。10月31日まで意見を募集し、それを検討して再編計画を決定するというスケジュールはどうか。意見に対する個別回答はしないということだが、どんな意見や案があったのか公表されるのか。
- 小学校は地域の核として大きな意味がある。単学級にはある意味で否定的な部分もあるが、意味のあることもある。それを超えて大勢の集団の中で学校生活を営ませてあげたいということをもっと強く説明すべきだ。小さい学校には教員や予算が少ないから、大きな学校にすることによって専門の教科の先生が配置できるとかあると思うので、そういう事情も説明した方がいい。その上で、統合することで削減される経費がどれくらいで、それを使ってスクールバスをどの程度運行できるということまで想定した方がいい。一駅の定期代でも何千円もかかる。やるからにはこれくらいのことまでやるということを説明しないと理解は得られない。できれば地域の学校に通学させたいという思いはみんなもっているが、それを超える教育効果があるというならば、その点をきちんと説明して再編を進めた方がいいのではないかと。

2 意見募集

(募集期間…平成20年9月1日～10月31日、意見提出者数、意見数… 74人、178件)

意見の分類

	分類	件数
(1)	通学について	79件
(2)	変更案について	20件
(3)	地域や母校について	15件
(4)	拠点校の周辺環境について	13件
(5)	小規模校や少人数指導について	10件
(6)	施設整備や財政について	9件
(7)	説明会やアンケート調査について	6件
(8)	学校再編の是非について	5件
(9)	幼稚園について	2件
(10)	その他	19件
	計	178件

主な意見等

(1) 通学について (79件のうち)

- 拠点校近くの国道はたいへん交通量が多く、それ以外は人目の届きにくい細い道路である。世の中では様々な事件が起きているので、子どもたちが危険に遭うリスクを少しでも減らしたいと願う。
- 子どもへの犯罪が凶悪化している昨今、通学距離が長くなれば危険度は増していく。統合するならば、スクールバスを運行するなどの対策があると保護者は安心できる。
- 児童生徒数を確保するために統合するのは仕方ない。登下校時の交通事故は絶対にあってはならないので、通学路の歩車分離などの道路整備をし、安全を確保してほしい。
- 通学範囲がかなり広がるので、通学路の整備、安全対策、スクールバスの運行等遠距離通学者が負担にならないような対策を望む。
- 学校の統合がやむを得ないならば、スクールバスの運行と周辺道路の整備をしてから、順次統合してほしい。
- 現在は車で送迎している。再編をするならば、有料でもかまわないのでスクールバスの運行を前提に考えてほしい。
- 現在も小学校までの送迎が大変である。統合するとさらに遠くなり、ガソリン代もバカにならない。少々のバス代を負担してもよいので、スクールバスを運行してほしい。
- 車での送迎が想定できるが、それをできない家庭もあるのでは。
- 車での送迎やバス代が負担になる家庭もある。
- 統合すると2km以上の徒歩通学になるので、小学校再編の基本的な考え方を逸脱している。公共交通機関のない地区のことは何も考えられていない。
- 小学校の統合には反対である。低学年児童の通学を考慮していない。拠点校までは徒歩で1時間以上かかるが、それを強いるのか。登下校の安全を考えてほしい。

(2) 変更案について (20件のうち)

- 船木小、椎柴小、猿田小の統合小学校は、六中校舎を活用すればよい。グラウンドも広く、3校が平等だと思う。統合中学校は、旧西高を活用すればよい。
- 船木小、椎柴小を残し、猿田小の児童は椎柴小までスクールバスで送迎をする。不公平感が少ないのでは。
- 西部地区の再編案はやむを得ないが、通学距離が長くなるので、中間にある椎柴小を拠点校にした方がよい。
- 西部地区の小学校を統合する場合は、新たな土地を確保し、魅力ある学校を新築する。
- 椎柴小、船木小、猿田小は現在のままとし、中学校は統合して旧西高を活用する。
- 旧西高跡地を活用し、西部地区小中学校の新設を願う。
- 一中を拠点校とした場合、二中、三中地区からどれだけの生徒が一中に通学するのかを調査してほしい。少ないのなら一中と明神小を一つにして、グラウンドを大きく(共用)したらよいのではないか。

(3) 地域や母校について (15件のうち)

- 学校の規模が小さいほど目が行き届いた教育を受けられる。地域の目の届く場所に学校があり、地域のつながりにも結びつく。
- 小学校が地域の中心であり、地区住民は学校に愛着をもっている。
- 学校独自の特色ある行事は残してほしい。
- 小さな学校であるが、教職員、PTA、地域が一丸となって盛り上げている。また、地域の中心施設であり、なくなると地域全体が寂しくなってしまう。
- 地域にある学校はきめ細かな教育がなされ、環境の整った学校であるので存続を希望する。
- 卒業生が最後の1人になるまで存続させてほしい。

(4) 拠点校の周辺環境について (13件のうち)

- 車で送迎による混雑を考えれば、拠点校周辺の道路整備も必要である。
- 拠点校周辺に送迎の車が押し寄せると危険であり、住人への迷惑など問題は多いように思う。
- 拠点校の周辺道路は狭く、車の行き来が難しい。登下校時の混雑は避けられない。
- 拠点校周辺の道幅が狭いため、緊急時に迎えの車で混雑が予想できる。
- 拠点校まではとても歩いて通える距離ではないので車で送迎することになると思うが、周辺道路を考えると大渋滞になり、車がすれ違うことも困難だ。

(5) 小規模校や少人数指導について (10件のうち)

- 通学の安全や親の負担を考えれば、学校は近い方がよい。しかし、複式学級になるようであれば、子どものことを考え、統合が望ましい。
- 児童の減少により複式学級も予想されるが、現在のまま残してほしい。
- 統合には断固反対である。小規模校なりの教育のあり方があり、それを考えていくのが教育ではないか。
- 複式学級の何がいけないのか。少人数指導のよさがある。
- 生徒数が減って少人数のクラスで勉強することは、生徒一人一人に目が行き届き、よく指導してもらえるなどよいこともたくさんある。
- 小規模校のよさもあるので考えてほしい。
- 生徒が少ないなら、規模の小さいスリム化した学校運営を考えてもらいたい。大人の都合で小さな子どもたちを振り回すのは止めてほしい。

(6) 施設整備や財政について (9件のうち)

- 統合後の校舎、施設はどうか。解体するのにも費用がかかる。
- 校舎を増築してまで統合するのはどうか。
- 不足する校舎を増築するとあるが、現在ある施設を有効利用することも大切である。
- 統合後の校舎はどうか。廃墟のまま放置することは避けてほしい。何らかの施設として残すならば、その維持費は当然かかるし、学校を減らした意味も半減してしまう。
- 統合には反対ではないが、中間報告の拠点校では不便を感じる。新しく候補地を挙げ、耐震構造を考慮した学校を検討してほしい。
- 空いた施設の有効活用や再編による財政的な負担、維持管理費、改修費用など予算面の議論も必要ではないか。

(7) 説明会やアンケート調査について (6件のうち)

- 説明会はそれぞれの中学校区で開催した方がよい。
- 地区別説明会の参加者が少なかった。関心があっても参加が難しい時間帯ではなかったのか。日中の時間帯とか、細かく説明会を開いてほしい。
- 来年2月に再編方針(実施計画)を決定するのではなく、もっと各学校へ出向いて皆が納得するような説明をしていただきたい。
- 統合される学区のアンケート調査を実施してほしい。統合ありきではなく、住民の意見を聴いてほしい。

(8) 学校再編の是非について (5件のうち)

- 児童数が減少する中、学校再編はやむを得ないと思う。
- 少子化の現状では学校の再編は仕方ない。安全で楽しく通える学校づくりをしてほしい。
- 統合は反対である。統合の予算や施設整備費用、将来の展望が見えない。児童生徒数だけで統合するのは止めてほしい。

(9) 幼稚園について (2件のうち)

- 小学校と幼稚園が同じ場所にあることはよい。
- 幼稚園は、小学校と一緒にスクールバスを運行する。放課後児童クラブも考えるとよい。

(10) その他 (19件のうち)

- 児童生徒数の減少と学校の統合は必ずしもイコールではない。
- 安易な統合ではなく、構築的で責任のある計画でなければ納得できない。不公平感と無駄のない譲歩できる改善案を提示していただきたい。
- 児童数が多い学校を校舎や運動場が狭い学校へ統合するのはおかしい。
- 学校選択制は当面見送りとのことだが、地理的事情や保護者の都合などで要望している方は多いのではないか。早期の実現を希望する。
- 通学区域の遵守を徹底することを望む。
- 大人の都合で学校を統合するのは、子どもも保護者も精神的なダメージがある。
- 机の上だけで考えた再編案でなく、子どもの立場で考えてもらいたい。
- 総合教育センターを設置し、教育成果と学校再編の充実に役立てる。

※その他に明神小親師会から「明神小存続」の要望書(2,425人の署名)が提出されました。

今後、皆様からのご意見を「銚子市小・中学校等再編検討委員会」に報告して審議していただき、最終報告の参考にさせていただきます。その後、市教育委員会として、最終報告に基づいた「再編方針(実施計画)」を策定する予定です。